

全体構成（案）

I 序論

第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨
- 2 計画の構成、期間

第2章 社会の動きとみやき町の現状

- 1 社会潮流
 - (1) 人口減少と少子高齢化
 - (2) 地域共生社会の実現
 - (3) 経済情勢と働く環境の変化
 - (4) 脱炭素・循環型社会への対応
 - (5) 安全・安心への意識の高まり
 - (6) 情報通信技術の普及と新たな展開
 - (7) 持続可能な行財政運営の推進
- 2 人口推計

第3章 第二次計画における重点目標の振り返り

- 1 「健幸長寿」のまちづくりの推進
- 2 子育て支援のまちづくりの推進

II 基本構想

第1章 まちづくりの基本理念

第2章 重点方針

第3章 目標人口

III 実行計画（審議会や団体ヒアリング、各課ヒアリングなどを踏まえて、現在作成中）

第1章 いきいきと暮らせる健幸長寿のまち（仮称）

（健康づくり、地域福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、低所得者福祉、子育て支援）

第2章 安全・安心に暮らせるまち（仮称）

（消防・防災、治水、防犯、交通安全）

第3章 未来を切り拓く多様な人材を育むまち（仮称）

（青少年健全育成、教育、スポーツ、文化芸術、歴史伝統、生涯学習、人権・女性活躍）

第4章 活力にあふれた多様な交流がうまれるまち（仮称）

（都市計画、交通、景観、観光、移住定住、多文化共生、国際地域間交流）

第5章 やすらぎと潤いがある環境共生のまち（仮称）

（上下水道、環境保全、環境衛生、農業、工業、商業）

第6章 住民主体の自立したまち（仮称）

（コミュニティ・住民参画、行財政、DX推進）